

取扱説明書

モノタロウ 扉アラーム 衝撃検知+開放検知型

注文コード：46523874

このたびは、扉アラーム 衝撃検知+開放検知型をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 ● この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は、死亡や重傷などの重大な障害に結びつく可能性があります。

注意 ● この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は人的傷害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

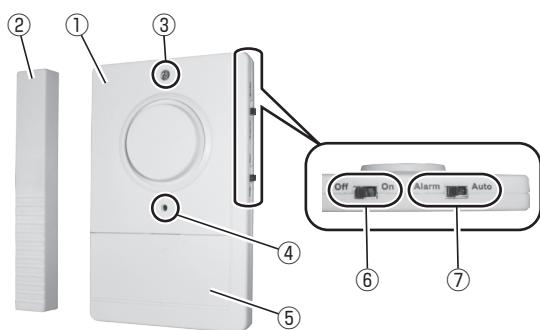
■ ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の保障、責任を負いません。
また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。

警告 ● 小さなお子様の手が届かない場所に設置してください。電池の誤飲など、思わぬ事故の原因となります。
● 取り付けは確実にを行い、不安定な場所には設置しないでください。落下によるけがや思わぬ事故の原因になります。
● 耳で音を鳴らさないでください。聴力障害など、思わぬ事故の原因となります。
● 設置や点検をする際は必ず電源をオフにしてください。思わぬ事故の原因になります。
● 本製品は強盗、盗難、空巢などの被害を未然に防ぐことを保証するものではありません。万一、被害や事故などが発生した場合、一切の保障、責任を負いません。

注意 ● 本製品は防水仕様ではありません。雨がかかる場所や結露しやすい場所に設置しないでください。故障の原因となります。
● 過度な衝撃や振動をあてないでください。故障の原因となります。
● 指定された種類の電池以外は使用しないでください。また、極性（+、-）を間違えないでください。故障の原因となります。新旧、および異なる種類の電池を混ぜて使用しないでください。故障の原因となります。
● 長期間使用しないときは本体から電池を取り外し、保管してください。液漏れによる故障の原因となります。
● 本体をシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。変形や変色につながるおそれがあります。
● 本製品を取り外す際、設置場所の壁紙や塗料を傷つけないように十分ご注意ください。
● 一度貼った両面テープは粘着力が低下しますので再使用しないでください。
● ご使用中に異常が発生した場合は、ただちに電池を取り出してください。

2 各部の名称



■ 名称一覧

- | | |
|--------------|-----------------------|
| ① アラーム本体 | ⑤ 電池カバー |
| ② マグネットバー | ⑥ 電源スイッチ（Off/On） |
| ③ 明るさセンサー | ⑦ モードスイッチ（Alarm/Auto） |
| ④ 電池残量インジケータ | |

■ 付属品

両面テープ

ボタン電池(LR44)×3個



■ 仕様

検知方式	衝撃感知+マグネット感知
使用電源	ボタン電池（LR44）× 3 個
電池寿命	連続アラーム時 [約 40 分間] ON 待機時 [約 1 年半]
音圧	アラーム音：100dB 以下 チャイム音：95dB 以下 （アラーム本体から 30cm の距離で計測）
外形寸法（mm） （高さ H × 幅 W × 厚さ T ×）	85 × 65 × 8
付属品	両面テープ × 2 枚、 ボタン電池（LR44）× 3 個

※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

3 使いかた

■ 電池を交換する

1. 電源スイッチを「Off」(オフ)にする



2. 電池カバーを開けて、新しい電池をセットする



3. 電池カバーを取り付ける



注意

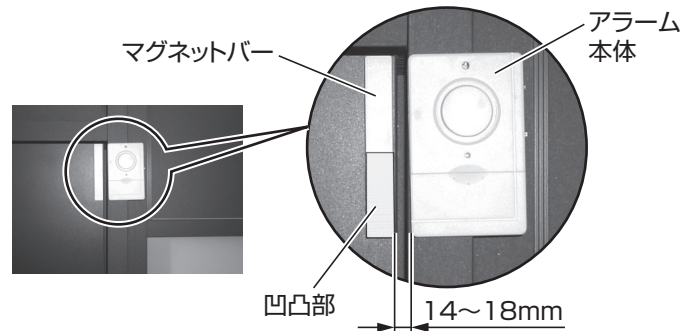
- 電池残量が少なくなると、電池残量インジケーターが赤色に点灯します。そのまま使用すると、音が小さくなったり動作が不安定になったりする場合があるため、新しい電池に交換してください。
- 付属の電池はテスト用につき、寿命が短い場合があります。あらかじめご了承ください。

■ 設置方法

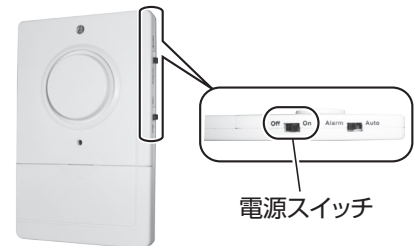
1. アラーム本体およびマグネットバーを設置する場所の汚れ(油など)やホコリを拭き取る

2. 付属の両面テープを使って、アラーム本体とマグネットバーをドアや窓に設置する

- アラーム本体とマグネットバーが平行になるように、約 14 ~ 18mm の距離で設置してください。
- アラーム本体とマグネットバーの設置が段差になるときは、部材を使用して水平になるようにしてください。
- マグネットバーの凹凸部を表向きにして、アラーム本体の下側になるように設置してください。
- ドアや窓の開閉する箇所に設置してください。
- 最初はビニールテープなどは仮止めをして、窓やドアの開閉に支障が無いかを確認してください。



3. 電源スイッチを「On」(オン)にする



4. モードスイッチを「Alarm」または「Auto」にする

- ドアや窓の開閉や衝撃を感知すると、以下のように音が鳴ります。

モードスイッチ	明るいとき	暗いとき
Alarm	アラーム音が約 25 秒間鳴る。(ドアが閉じると音が止まる。)	
Auto	チャイム音が鳴る(約 1.5 秒)。	アラーム音が約 25 秒間鳴る。(ドアが閉じると音が止まる。)



5. ドアや窓を開閉したり軽く叩いたりして、音が鳴るかを確認する

注意

- 音が鳴らない場合は、アラーム本体とマグネットバーの設置位置を調節してください。
- 電池残量および電池の取付け方向を確認してください。